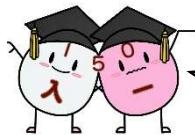


## 研究主題

こどもを中心としたカリキュラム・マネジメント  
～自由進度学習の可能性を探る～

## マイプラン・タイム（2教科2単元）

### 第1学年 国語科・算数科学習指導案



本校では単元内自由進度学習を  
『マイプラン・タイム』と呼んで  
いるよ。

学習期間：令和7年11月10日（月）～11月28日（金）

対象：第1学年 77名（特別支援学級含む）

場所：第1学年教室・体育館

授業者：田中杏子 湯田吉保 今野萌々子 杉山幸子

1 単元名 **国語科** 「じどう車くらべ」（こくご 一下 光村図書）（5時間）

「じどう車ずかんをつくろう」（こくご 一下 光村図書）（7時間）

**算数科** 「どちらがながい」（あたらしいさんすう1 東京書籍）（6時間）

2 単元の目標

#### 国語科

必要な情報を適切に見付け、順序立てて文章を構成する活動を通して、事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉え、情報と情報との関係について理解するとともに、文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、自ら分かったことや考えた事柄を整理し、まとめ、伝えようとする態度を養う。

#### 算数科

長さの比較などの活動を通して、長さや測定についての基礎的な意味を理解し、身の回りにあるものの長さについて任意単位などにより比較する力を養うとともに、長さについての感覚を豊かにし、日常生活に活用しようとする態度や主体的に課題を選択し、解決しようとする態度を育成する。

3 単元の評価規準

	ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
国語科	事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 「読むこと」において、文章中の重要な語や文を考えて選び出している。 「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	すすんで説明における順序を考えながら読み、自分が説明するときに重要だと考えられる語や文を文章の中から見付けながら最後まで粘り強く取り組もうとしている。 分かりやすい説明の仕方について興味をもち、説明の順序に気を付けながら、見通しをもって自動車図鑑を作り、紹介しようとしている。

算数科	<p>長さについての基礎的な意味や、比較の方法、任意単位による測定の方法を理解し、長さについての基礎的な感覚を身につけ、直接比較や間接比較、任意単位による測定などによって、長さを比べることができる。</p>	<p>自ら測定の方法を選択しながら身の回りにあるものの長さに着目し、直接比較や間接比較、任意単位による長さの比べ方を考えたり、任意単位により長さを数値で表したりしている。</p>	<p>身の回りにあるものの長さに关心をもち、比較の方法を工夫した過程や結果を振り返り、日常生活の中で比べ方についての問い合わせたり、試行錯誤をしたりしながら、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p>
-----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 4 指導観

### (1) 単元観

**国語科** 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

国語〔第1学年及び第2学年〕 2 内容

〔知識及び技能〕

(2) 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。

〔思考力、判断力、表現力等〕

B 書くこと

(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

イ 自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。

(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。

ア 身近なことや経験したことなどを報告したり、観察したことを記録したりするなど、見聞きしたことを書く活動。

C 読むこと

(1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。

ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。

(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。

ア 事物の仕組みを説明した文章などを読み、分かったことや考えたことを述べる活動。

本単元は、「じどう車くらべ」「じどう車ずかんをつくろう」の教材文を使って、児童が身近に感じる存在である「自動車」を題材とし、言葉や文のまとまりに気付き、説明文の読み取りや情報の整理・発信の基礎を育てることをねらいとした単元である。「じどう車くらべ」では、構成の工夫や文と文のつながりに着目しながら、目的に応じた読み取りの力を育てる。児童は、二つの自動車を比べながら、それぞれの特徴を捉えることを通して、説明的な文章の基本的な構造や比較の視点に気付く。「じどう車ずかんをつくろう」では、「じどう車くらべ」で学んだ読み取りの視点を生かし、自分で調べた情報をもとに説明文を書く活動へと発展する。自分の伝えたいことを的確に整理し、読む相手に分かりやすく伝えるために、言葉を選んで書く力を育てたい。また、図鑑という身近な形式を活用することで、情報の扱い方や分類・整理の視点にも触れ、主体的な言語活動への関心を高める。

**算数科** 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

**算数〔第1学年〕 内容**

**C 測定**

(1) 身の回りのものの大さに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 長さ、広さ、かさなどの量を、具体的な操作によって直接比べたり、他のものを用いて比べたりすること。

(イ) 身の回りにあるものの大さを単位として、その幾つかで大きさを比べること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 身の回りのものの特徴に着目し、量の大さの比べ方を見いだすこと。

本単元は、身の回りのものの長さを比較しながら量に対する感覚を育むことをねらいとした導入的な内容であり、「測定領域」における最初の学習となる重要な単元である。児童は、これまでの日常生活の中で「長い」「短い」といった感覚的な言葉を使って物の長さを捉えてきているが、本単元で実際にものの長さを比べたり、ひもや紙テープ、体の一部などを使って測ったりする具体的な活動を通して、比較の方法や順序の大切さ、測定の意味に気付いていく。学習指導要領解説（算数編）では、低学年においては

「数量や図形についての感覚を豊かにし、それらを的確に捉える力の基礎を養う」ことが重視されている。また、長さの学習では、「直接比較」「間接比較」といった活動を通して、測定の前段階としての比較の技能や考え方を体験的に学ばせることが大切であるとされている。この教材では、長さの異なる具体物を比較し、直接比較、間接比較、任意単位による比較という活動を積み重ねることで、測定の意味や必要性に児童自らが気付き、見通しをもった活動へつなげていくことができる。

**(2) 児童観**

入学して初めて取り組んだ自由進度学習（以下、マイプラン・タイム）の学習について意識調査を行ったところ、「マイプラン・タイムの学習は楽しかったですか」というアンケートに対して、7割の児童が肯定的な回答をした。一方で、否定的な回答をした児童に理由を問うと、「学習内容や進め方が分からぬ」という声があった。この点については、初めてのマイプラン・タイムの学習を国語科（1教科2単元）で行ったが、2コースを自分で順序選択していく学習の進め方に慣れていないことや学習シート上で学習内容を読み取ることに難しさを感じていたことが予想される。

また、学習の内容については、「レベルアップしたい」と回答した児童が4割いた。このように回答した児童全員が正しく学習内容を理解していたという結果ではなかったことから、学習を先へ先へと進めることに注力してしまっていたことが分かる。そこで、自分で学びを進めるだけではなく、自分の学びを振り返る力を育てたい。また、より学びを深めたり広げたりする課題の充実も必要であることが分かった。

そこで、本研究では、2教科2単元のマイプラン・タイムを通して低学年の目指す児童像である「自分のやりたいことを選び、最後までやりきる児童」に迫るために、学習の進め方を正しく理解して進めができるよう、学習環境の工夫をする。また、通常の課題（以下、ミッション）の確認方法の工夫やマイプランシートを活用した振り返りの時間の充実、発展課題（以下、パワーアップミッション）の拡充をすることで、早く進めることだけではなく自分の学びを自分で振り返る力を高める。

## 5 本単元の学習の関連と発展

### 国語科

1年

「じどう車くらべ」

- ・説明の順序に気を付けて読む。

「じどう車ずかんを つくろう」

- ・説明の順序に気を付けて書く。

「どんな おはなしが できるかな」

- ・友達が書いたお話を読んで、思ったことを伝える。

2年

「紙コップ花火の作り方」

- ・順序を捉えたり、文章と写真を対応させたりして読み、大事な言葉や文を見付ける。

「おもちゃの作り方をせつめいしよう」

- ・順序が分かるように、説明する文章を書く。

3年

「すがたをかえる大豆」

- ・話題と、事例の書かれ方を捉えて読む。

「食べ物のひみつを教えます」

- ・適切な事例を挙げ、構成や順序、絵や写真の示し方を工夫する。

4年

「未来につなぐ工芸品」

- ・まとまりごとに中心となる語や文を確かめ、分量を考えて要約する。

「工芸品のみりよくを伝えよう」

- ・理由や事例を挙げて考えを伝える。

5年

「固有種が教えてくれること」

- ・文章以外の資料を用いた効果を考えながら読む。

「自然環境を守るために」

- ・グラフや表を用いて、考えを伝える文章を書く。

6年

「『鳥獣戯画』を読む」

- ・筆者の考えと資料や言葉の使い方の工夫を捉える。

「発見、日本文化のみりよく」

- ・目的や意図に応じて、そのもののよさを効果的に伝える文章を書く。

算数科

1年

- 「どちらがながい」
- ・長さの概念
  - ・長さの測定の基礎
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、長さを比べる

2年

- 「長さのたんい」
- ・長さの測定
  - ・長さの単位「cm」「mm」
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、長さを比べる

3年

- 「長いものの長さのはかり方と表し方」
- ・長さの単位「km」
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、長さを比べる

- 「どちらがおおい」
- ・体積の概念
  - ・体積の測定の基礎
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、体積を比べる

- 「水のかさのたんい」
- ・体積の測定
  - ・体積の単位「L」「dL」「mL」
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、体積を比べる

- 「重さのたんいとはかり方」
- ・重さの概念
  - ・重さの測定
  - ・重さの単位「g」「kg」「t」
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、重さを比べる
  - ・単位の関係を統合的に考える

- 「どちらがひろい」
- ・面積の概念
  - ・面積の測定の基礎
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、面積を比べる

- 「長いものの長さのたんい」
- ・長さの単位「m」
  - ・身の回りのものの特徴に着目し、長さを比べる

## 6 目指す児童像に迫るための手だて

### 低学年分科会 目指す児童像

自分のやりたいことを選び、最後までやりきる児童

#### (1) 環境・教材の工夫

ア 一人一人の児童が着実に学びを進めるための工夫

【共通】どちらの教科でも、一つのミッションが終わるごとに児童が自分で学びを確認する「ふりカエルコーナー」を用意する。学習のポイントと照らし合わせながら自分の学習内容を振り返るようにすることで、学習内容の定着につなげる。

イ 日常生活との関連を意識させるための工夫

【国語】働く自動車が実際に可動している場面や様子を写真や動画で提示することで、自動車のつくり等を想起させやすくしたり日常生活と関連させて学習できるようにしたりする。

【算数】児童が実際に手を動かして「測る」体験を十分に行い、量感を養うようとする。具体物を豊富に用意することで、児童が自由に試行錯誤したり、比較の方法のよさに気付いたりする。また、教室内だけでなく、体育館内にある大きなものなどを使って長さを比べる活動など、活動の場を広げることを通して、実生活と学習とのつながりを意識させる。

#### (2) 意欲を持続させ、最後までやりきるための学習過程の工夫

【国語】「レンタカーやさん」というテーマを設定し、単元のゴールを明確に提示することで、最後まで意欲的に学び進めることできるようにする。

【算数】自分で取り組む課題の順序を選択する順序選択型の学習過程にすることで、自己選択の機会をつくる。段階的に自分で選択する機会を増やしていくことで、自分で学びを進める力を育む。

第1学年 単元の指導計画と評価計画（国語）

時	1 2	3 ~ 11	12															
形態	一斉	個別	一斉															
目標	・学習の進め方や本単元の目標を知り、見通しをもつことができる。 ・事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、文章の中の重要な語や文を考え選び出すことができる。	・それぞれの自動車の「しごと」と「つくり」を読み取り、ワークシート等にまとめることができる。	・自分がまとめた自動車の「しごと」と「つくり」を伝え合うことができる。															
学習の流れ	<p>1 範読を聞き、自動車の「しごと」と「つくり」が説明されていることを確かめ、それらをまとめるという学習課題を確認する。</p> <p>2 問いの文や出てきた自動車を確かめ、文章全体の構成と大体の内容を捉える。</p> <p>3 バス・乗用車の「しごと」と「つくり」をまとめる。</p> <p>4 今後の学習の進め方を知る。</p>	<p>1 自分の計画を確認する。</p> <p>2 マイプラン・タイム</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">がくしゅうないよう</th> </tr> <tr> <th>みんなで</th> <th>ミッション</th> <th>できたら○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとりで</td> <td>①トラックの しごととつくりをまとめよう ②クレーン車の しごととつくりをまとめよう ③はしご車の しごととつくりをまとめよう ★チェックテスト ④じぶんでえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 1だいめ ⑤じぶんのえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 2だいめ</td> <td>プリント① (ヒントなし) プリント① (ヒントあり)</td> </tr> <tr> <td>みんなで</td> <td>レンタルできる じどう車を ふやそう カタカナでかける じどう車を ふやそう じどう車カードを つくろう じどう車クイズを つくろう</td> <td>プリント② プリント③ プリント④ プリント④ または ますのかみ プリント④ または ますのかみ プリント カード クイズ よのかみ</td> </tr> <tr> <td>みんなで</td> <td>じどう車レンタルやさんを ひらこう</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</p>	がくしゅうないよう			みんなで	ミッション	できたら○	ひとりで	①トラックの しごととつくりをまとめよう ②クレーン車の しごととつくりをまとめよう ③はしご車の しごととつくりをまとめよう ★チェックテスト ④じぶんでえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 1だいめ ⑤じぶんのえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 2だいめ	プリント① (ヒントなし) プリント① (ヒントあり)	みんなで	レンタルできる じどう車を ふやそう カタカナでかける じどう車を ふやそう じどう車カードを つくろう じどう車クイズを つくろう	プリント② プリント③ プリント④ プリント④ または ますのかみ プリント④ または ますのかみ プリント カード クイズ よのかみ	みんなで	じどう車レンタルやさんを ひらこう		<p>1 自動車レンタル屋さんを開き、自分がまとめた自動車の「しごと」と「つくり」を紹介し合う。</p> <p>2 単元全体の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</p>
がくしゅうないよう																		
みんなで	ミッション	できたら○																
ひとりで	①トラックの しごととつくりをまとめよう ②クレーン車の しごととつくりをまとめよう ③はしご車の しごととつくりをまとめよう ★チェックテスト ④じぶんでえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 1だいめ ⑤じぶんのえらんだ じどう車の しごととつくりをまとめよう 2だいめ	プリント① (ヒントなし) プリント① (ヒントあり)																
みんなで	レンタルできる じどう車を ふやそう カタカナでかける じどう車を ふやそう じどう車カードを つくろう じどう車クイズを つくろう	プリント② プリント③ プリント④ プリント④ または ますのかみ プリント④ または ますのかみ プリント カード クイズ よのかみ																
みんなで	じどう車レンタルやさんを ひらこう																	
評価規準 評価の方法	<p>ア</p> <p>イ</p> <p>ウ</p>	<p>・事柄の順序など情報と情報の関係について理解している。(発言・学習シート)</p> <p>・自動車(バス・乗用車)についての説明を読み、「しごと」と「つくり」など必要な情報を事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉える。(発言・学習シート)</p> <p>・働く自動車には、「しごと」「つくり」が合うことに関心をもち、見通しをもって、学習課題に取り組もうとしている。(観察)</p>	<p>・自動車(トラック・クレーン車)の説明を読み、「しごと」と「つくり」に文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。(観察・学習シート)</p> <p>・事柄の順序に沿って、簡単な構成を考えている。(学習シート)</p> <p>・すすんで説明における順序の重要性を考えながら読み、自分が説明するときに生かしたいことを見付けようとしている。(観察・学習シート)</p> <p>・分かりやすい説明の仕方に興味をもち、説明の順序に気を付けながら、見通しをもって自動車図鑑を作ろうとしている。(観察・学習シート)</p> <p>・自分で選んだ自動車について、相手に伝わるように自分なりの工夫をしながら表現しようとしている。(観察)</p>	<p>・自動車レンタル屋さんの活動において、積極的に自分が作った自動車図鑑を紹介したり、紹介を聞いたりしながら、自分の文章のよいところ見付けようとしている。(発表・観察・学習シート)</p>														

第1学年 単元の指導計画と評価計画（算数）

時	1 2	3 ~ 6														
形態	一斉	個別														
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方や本単元の目標を知り、見通しをもつことができる。</li> <li>・長さについての基礎的な意味や、比較の方法、任意単位による測定の方法を理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにあるものの長さを、直接比較や間接比較、任意単位の方法で比べたり、任意単位の幾つ分として捉えることで数として表したり比較したりできることを理解したりすることができる。</li> </ul>														
学習の流れ	<p>1 身の回りにあるものの長さの比べ方を考える。</p> <p>2 身の回りにあるものの長さを、いくつかの方法で比べる。</p> <p>3 今後の学習の進め方を知る。</p>	<p>1 自分の計画を確認する。</p> <p>2 マイプラン・タイム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">がくしゅうないよう</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みんなで</td> <td>ながさの くらべかたを かんがえよう</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ひとりで</td> <td>はしを そろえて くらべよう</td> </tr> <tr> <td>おって かさねて くらべよう</td> </tr> <tr> <td>うつしとって くらべよう</td> </tr> <tr> <td>いくつぶんで くらべよう</td> </tr> <tr> <td>いくつぶん ながいか しらべよう</td> </tr> <tr> <td>どの くらべかたが よいか かんがえよう ★チェックテスト</td> <td>できたら○ プリント チェックテスト</td> </tr> <tr> <td>もっと はかろう にている ながさを みつけよう ○○より ながくて ◇◇より みじかい ながさを みつけよう からだを つかって はかろう ながさクイズを つくろう</td> <td>プリント オクリンク</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</p>	がくしゅうないよう		みんなで	ながさの くらべかたを かんがえよう	ひとりで	はしを そろえて くらべよう	おって かさねて くらべよう	うつしとって くらべよう	いくつぶんで くらべよう	いくつぶん ながいか しらべよう	どの くらべかたが よいか かんがえよう ★チェックテスト	できたら○ プリント チェックテスト	もっと はかろう にている ながさを みつけよう ○○より ながくて ◇◇より みじかい ながさを みつけよう からだを つかって はかろう ながさクイズを つくろう	プリント オクリンク
がくしゅうないよう																
みんなで	ながさの くらべかたを かんがえよう															
ひとりで	はしを そろえて くらべよう															
	おって かさねて くらべよう															
	うつしとって くらべよう															
	いくつぶんで くらべよう															
	いくつぶん ながいか しらべよう															
どの くらべかたが よいか かんがえよう ★チェックテスト	できたら○ プリント チェックテスト															
もっと はかろう にている ながさを みつけよう ○○より ながくて ◇◇より みじかい ながさを みつけよう からだを つかって はかろう ながさクイズを つくろう	プリント オクリンク															
評価の規準 評価の方法	<p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長さについての基本的な意味や、長さの比較には、直接比較、間接比較、任意単位による方法があることに気付くことができる。(観察)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接比較よって比べることができる。(観察・学習シート)</li> <li>・直接比較ができない長さは、媒介物を用いて間接比較で比べられることを理解し、比べることができる。(観察・学習シート)</li> <li>・任意単位による比較の仕方を理解し、長さを数値化して表したり、長さを比べたりすることができる。(観察・学習シート)</li> <li>・身の回りにあるものの特徴に合わせて、比較の方法を用いて、確実にできる。(観察・学習シート)</li> </ul>														
	<p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにあるものの長さについて、ものの特徴に合わせて比較方法を考えることができる。(観察)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものの特徴に合わせた比較方法を考え、適切な比較方法を考えている。(観察・学習シート)</li> <li>・任意の長さを単位として、身の回りにあるものの長さを数値化して表せることを考え、説明している。(観察・学習シート)</li> <li>・身の回りあるものの長さに着目し、自ら測定方法や比較方法を考え、説明している。(観察・学習シート)</li> </ul>														
	<p>ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにあるものの長さに関心をもち、比較の工夫をしようとしている。(観察)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りあるものの長さに関心をもち、既習の比較の方法を用いて、長さの比較をしようとしている。(観察・学習シート)</li> <li>・身の回りあるものの長さの比較を試行錯誤しながら行い、それぞれの比較の仕方のよさに気付きながら取り組もうとしている。(観察)</li> <li>・単元の学習を振り返り、生活の中や今後の生活に生かそうとしている。(観察)</li> </ul>														